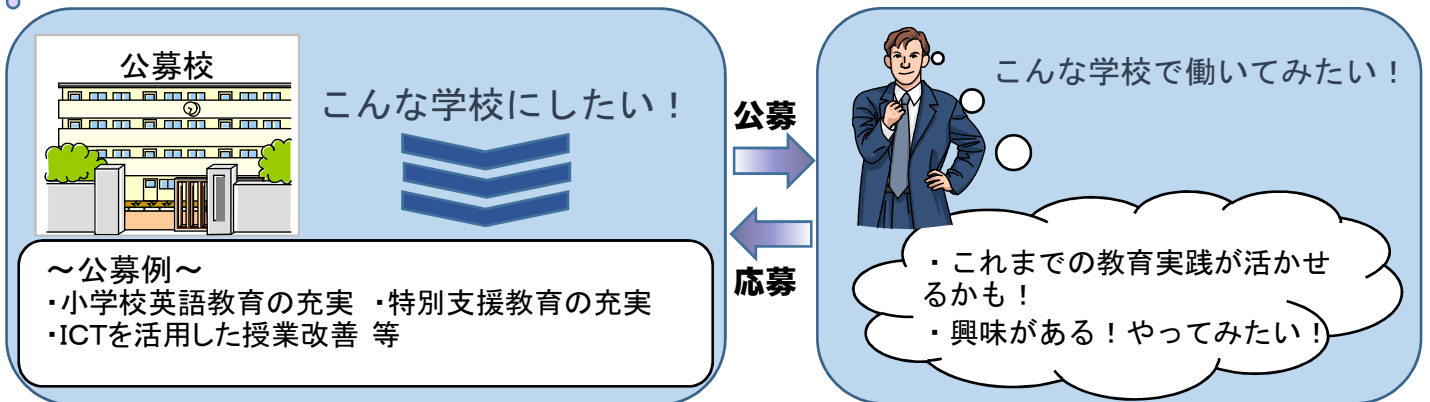


## 胆振管内公立小・中学校公募型人事異動について

公募型人事異動とは、人材公募により教職員が持つ能力や積極的に挑戦しようとする意欲を活用し、学校の活性化を図る制度です。



### あなたの力を『公募校』で試してみませんか？

#### 応募要件

- 4年以上の勤務年数を有する方 **現在校の勤務年数は問いません！**
- 公募校の校種、教科等に必要な教育職員免許状を有する方

#### 異動までの流れ

公募	■ 「公募校一覧」を送付します。
↓	
応募	■ 応募を希望する方は、公募校一覧を参考に『学校職員個人調書』の「人事異動に関する内容⑥人材公募」欄に希望する学校名を記入してください。 ■ 学校長が指定する日までに、『胆振管内小・中学校教職員人材公募申込書』を作成し、学校長に提出してください。
↓	
選考	■ 公募校を所管する教育委員会・公募校の校長との面接を行います。（11月頃）
↓	
異動	■ 3月上旬の内示をもって、最終結果を通知します。

#### 公募校一覧

「平成31年度公募校一覧」をご覧ください。

胆振教育局HPにも掲載しています (<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ibk/index.htm>)

#### 人材公募に係るQ & A

Q：「通常の人事異動」と「公募による人事異動」の違いを教えてください？

A：違いは3つあります。

①異動希望校を自ら選べます。②現在校の勤務年数や地区など人事異動実施要項によらず、希望する公募校に応募できます。（通常、異動は人事異動実施要項に基づき行われます。）③公募校が指定した取組年数（2～4年程度）が基準勤務年数となります。

Q：公募に応募した者は次の異動に当たっての配慮（インセンティブ）はありますか？

A：教職員が自ら希望し応募するため、次の異動に当たっての配慮はありません。

Q：基準勤務年数に達していませんが応募できますか？ 公募校が現在校と同一地区でも応募できますか？

A：応募できます。

Q：過去の申込み及び配置状況はどのようになっていますか？

A：H28年度申込4名/H29公募校配置3名、H29年度申込9名/H30公募校配置5名 となっています。

Q：通常業務のほかに、公募校の実施する取組を行うことは負担となりませんか？

A：学校としてチームを組んで対応し、チームの中心として、公募に応募した方のスキルや経験を活かして頂くことが理想です。従って、実施する取組を一人で担うことはありません。